

別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【令和元年度】

主管課名(担当名)	商工観光課(商工労政担当)				
事務事業名	通年雇用促進支援事業			事業番号	11981
重点プロジェクト	■該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>	評価時期 ■中間 <input type="checkbox"/> 事後 <input checked="" type="checkbox"/>		事務区分 ■自治 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input checked="" type="checkbox"/>	

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-13 就業環境の充実
	施策目標	働くことができる全ての人が生きいきと働けるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	関係団体、事業所、市民
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	市内の季節労働者を対象として、市や経済団体等の創意工夫による取り組みを実施し、通年雇用の促進を図る。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	通年雇用を望む市内季節労働者の資格取得等を支援し、通年雇用化の実現が期待される。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H27	H28	H29	H30	R1		
1 通年雇用セミナーの開催回数					1回	1回	年1回	年1回
2 通年雇用セミナーの参加者					16人	17人	20名	20名
3								
4								
事業費 (=下記内訳計)		R1予算		R1決算		R2予算		
		380		380		380		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			380		380		380
	一般財源			0		0		0
人員(人工)		0.08		0.08		0.08		
職員人件費 (=人員(人工) × 7,693 千円)		615		615		615		
総事業費 (=事業費 + 職員人件費)		995		995		995		
単位コスト実績値 1 (=総事業費 ÷ 成果実績値)		995		995				
単位コスト実績値 2 (=総事業費 ÷ 成果実績値)		59		59				

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	通年雇用を望む市内季節労働者の資格取得支援を行っているが、対象資格の取得率が増加していることから、新たな技能講習メニューを構築する必要がある。
今後の動向・市民ニーズなど	地域実態の即した新たな技能講習メニューを構築する。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
	技能講習や通年雇用セミナーを開催した結果、令和元年度は1名が通年雇用化に結び付いた。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか（民間、NPO等）	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
	財政的支援要素が強いため、事業の特殊性からも、市以外が単独で取り組むことは難しい。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない
	季節労働者の通年雇用化に結び付けるため、さらなる事業所のニーズ調査分析や技能講習メニューの拡充を図る必要がある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない
	事業規模や内容の見直しによりコスト削減は可能。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
	他に類似する事業もないことから、現段階では統合の可能性はない。
カ. 受益者に負担をいただく（又は負担を見直す）可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある
	資格取得については既に季節労働者の自己負担がある。

6 事務事業の今後の方針性

今後の方針性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続（ <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替） <input type="checkbox"/> 終期設定あり（R 年度末終了予定） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
	作成年月日 令和2年6月

別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【令和元年度】

主管課名(担当名)		商工観光課(商工労政担当)			
事務事業名		企業誘致推進事業		事業番号	12766
重点プロジェクト	■該当 <input checked="" type="checkbox"/> □非該当 <input type="checkbox"/>	評価時期	■中間 <input type="checkbox"/> □事後 <input type="checkbox"/>	事務区分	■自治 <input type="checkbox"/> □法定受託 <input type="checkbox"/>

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-13 就業環境の充実
	施策目標	働くことができる全ての人が生きいきと働けるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市外事業者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	企業誘致に資する取組の推進により、企業立地の促進を本市の産業振興と雇用機会の確保に資することを目的とする。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	企業参入による地域経済の活性化、人口減少の抑制、雇用環境の充実などの効果が期待される。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H27	H28	H29	H30	R1		
1 根室市企業誘致推進本部会議の開催					年1回	2回	年3回	年3回
2 企業誘致に向けコンタクトを行った企業数						4社	累計5社	累計25社
3								
4								
事業費 (=下記内訳計)		R1予算		R1決算		R2予算		
		697		82		847		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			697		82		847
	一般財源			0		0		0
人員(人工)		0.17		0.17		0.17		
職員人件費 (=人員(人工) × 7,693 千円)		1,308		1,308		1,308		
総事業費 (=事業費+職員人件費)		2,005		1,390		2,155		
単位コスト実績値 1 (=総事業費 ÷ 成果実績値)		1,003		695				
単位コスト実績値 2 (=総事業費 ÷ 成果実績値)		501		348				

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	令和元年度より取組みを開始した事業であり、企業誘致における基本的な考え方として、①本市の産業機能として不足しているもの、あるいは欠けているもの②本市の産業機能を補完でき得るもの③本市の地域振興に資することができるもの、以上により検討を進めるもの。 また、若い盛大が働く場所を求めて市外へ流出している傾向もあることから、新たな雇用機会や税収の確保、地域企業の受発注機会の確保、交流人口の拡大などの効果が期待させるもの。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 結びついていない 本事業による企業誘致実績は、現時点では無いことから現段階では意図する成果に結びついていない。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか（民間、NPO等）	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 市が直接実施するほか企業誘致のコンサルティングと契約し、取り組むことも可能であるが、当面は市が直接実施する考えである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 事業開始間もなく、現段階では誘致対象企業との交渉を続けている状況にあり、現段階では見直しを行う必要は無い。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 事業費は、旅費のみであることからコスト削減できるアイデアは現段階で無い。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 類似する事業は無く、現段階では統合の可能性は無い。
カ. 受益者に負担をいただく（又は負担を見直す）可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 本事業は、地域経済の活性化、税収の確保等に資するものであり、市が経費負担することは当然であり、現時点で市民や市内事業者に負担を求める可能性は無い。

6 事務事業の今後の方針性

今後の方針性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続（ <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替） <input type="checkbox"/> 終期設定あり（R 年度末終了予定） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
	作成年月日 令和2年6月

別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【令和元年度】

主管課名(担当名)		商工観光課(商工労政担当)			
事務事業名		創業支援制度補助事業		事業番号	12021
重点プロジェクト	■該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>	評価時期	■中間 <input type="checkbox"/> 事後 <input checked="" type="checkbox"/>	事務区分	■自治 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input checked="" type="checkbox"/>

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-13 就業環境の充実
	施策目標	働くことができる全ての人が生きいきと働けるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内創業者、UIターン者の創業者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	UIターン者における新規創業者に対して、創業に係る開業準備費および建物賃借料の補助を行う。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	人口の流出に伴い、UIターン者に対する財政的支援をすることにより、新規創業や雇用の創出・産業の振興が図られる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H27	H28	H29	H30	R1		
1 UIターン者補助件数	5件	1件	2件	1件	3件	2件	累計10件	累計15件
2								
3								
4								
事業費 (=下記内訳計)		R1予算		R1決算		R2予算		
		3,862		4,800		5,489		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			3,862		4,800		5,489
	一般財源			0		0		0
人員(人工)		0.08		0.08		0.08		
職員人件費 (=人員(人工) × 7,693 千円)		615		615		615		
総事業費 (=事業費 + 職員人件費)		4,477		5,415		6,104		
単位コスト実績値 1 (=総事業費 ÷ 成果実績値)		2,239		2,708				
単位コスト実績値 2 (=総事業費 ÷ 成果実績値)		—		—				

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	令和2年度より対象者を拡大し、UIターン者のほか、市民が創業する際にも活用できるよう制度制定済み。
今後の動向・市民ニーズなど	対象を拡大したことにより、UIターン者に限らず、市民の創業に対する支援が図られる。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 地元根室へのUターン希望者に対して、地元へ戻り創業する際の財政的支援の一助となる。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか（民間、NPO等）	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 財政的支援要素が強いため、事業の特殊性からも、市以外が単独で取り組むことは難しい。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 対象者を市民へも拡大したため、当面は現行制度で事業を行い、必要に応じて対象などの見直しを行うこととしている。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 開業に必要最低限の開業準備や賃料等を補助対象としている。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 他の事業で関連性のある事業もある。
カ. 受益者に負担をいただく（又は負担を見直す）可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 補助金については、一定の補助率・上限額を設定しており、既に受益者負担はある。

6 事務事業の今後の方針性

今後の方針性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続（ <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替） <input type="checkbox"/> 終期設定あり（H 年度末終了予定） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
	作成年月日 令和2年6月

別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【令和元年度】

主管課名(担当名)		商工観光課(商工労政担当)			
事務事業名		若年者等雇用促進支援事業		事業番号	12211
重点プロジェクト	■該当 <input checked="" type="checkbox"/> □非該当 <input type="checkbox"/>	評価時期	■中間 <input type="checkbox"/> □事後 <input type="checkbox"/>	事務区分	■自治 <input type="checkbox"/> □法定受託 <input type="checkbox"/>

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-13 就業環境の充実
	施策目標	働くことができる全ての人が生きいきと働けるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	事業所・市民
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	若年者等の地元定着・雇用促進を図るため、地元高校生等への資格取得支援(介護保険初任者研修)等を行う。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	若年者等の地元定着と労働力の流出防止が図られる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)	
		H27	H28	H29	H30	R1			
1 講座受講人数	10人	4人	5人	8人	5人	4人	5人	5人	
2									
3									
4									
事業費（=下記内訳計）		R1予算		R1決算		R2予算			
		2,288		1,588		2,300			
内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他			2,288		1,588		2,300	
	一般財源			0		0		0	
人員(人工)		0.08		0.08		0.08			
職員人件費（=人員(人工) × 7,693 千円）		615		615		615			
総事業費（=事業費+職員人件費）		2,903		2,203		2,915			
単位コスト実績値 1（=総事業費 ÷ 成果実績値）		726		551					
単位コスト実績値 2（=総事業費 ÷ 成果実績値）		—		—					

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	介護初任者研修については、近年、受講者が若年者だけにはとどまらない状況にあることから、福祉関係の他事業への振替等について、今後、検討する。
今後の動向・市民ニーズなど	若年者における介護保険分野の就業支援により、介護事業所の雇用の増加が図られた実績もある中、近年、新規学校卒業者の就職率は高水準で推移するなど、若年者の雇用環境に変化もみられる。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
	若年者等に介護保険分野に興味関心の向上が図られ、また、市内介護保険事業所の人手不足の解消に繋がる。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか（民間、NPO等）	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能
	専門的分野が多いことから、外部業者への委託にて実施している。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない
	主に学生（高校生）を対象としているため、自己負担金の軽減について検討する余地はある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない
	介護保険初任者研修委託については、委託内容等の見直しなどにより、経費が削減できるか精査が必要。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない
	介護初任者研修については、事業内容を精査、整理することにより他の事業と統合できる可能性はある。
カ. 受益者に負担をいただく（又は負担を見直す）可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある
	介護保険初任者研修については、受講者の個人負担が一定程度ある。

6 事務事業の今後の方針性

今後の方針性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続（ <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替） <input type="checkbox"/> 終期設定あり（H 年度末終了予定） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
	作成年月日 <input type="text" value="令和2年6月"/>

別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【令和元年度】

主管課名(担当名)		商工観光課(商工労政担当)			
事務事業名		根室なでしこ応援事業		事業番号	12557
重点プロジェクト	■該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>	評価時期	■中間 <input type="checkbox"/> 事後 <input checked="" type="checkbox"/>	事務区分	■自治 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input checked="" type="checkbox"/>

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-13 就業環境の充実
	施策目標	働くことができる全ての人が生きいきと働けるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	事業所・一般市民の女性
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	女性の社会における活躍の場を創出するとともに、市内企業における労働力確保に努め、地域経済の活性化につなげる。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	潜在的な労働力である女性の活用が図られ、市内経済の持続的発展や労働力の確保に繋げる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H27	H28	H29	H30	R1		
1 就職者数	2件	2件	1件	1件	1件	1件	5件	10件
2								
3								
4								
事業費（=下記内訳計）		R1予算		R1決算		R2予算		
		803		258		817		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			803		258		817
	一般財源			0		0		0
人員(人工)		0.08		0.08		0.08		
職員人件費 （=人員(人工) × 7,693 千円）		615		615		615		
総事業費（=事業費+職員人件費）		1,418		873		1,432		
単位コスト実績値 1（=総事業費 ÷ 成果実績値）		1,418		873				
単位コスト実績値 2（=総事業費 ÷ 成果実績値）		—		—				

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	女性の就労機会の支援をすることにより、市内労働力の確保が図られるため、今後も継続予定である。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 登録者の資格確保への支援等により、就業へ結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか（民間、NPO等）	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 財政的支援要素が強いため、事業の特殊性からも、市以外が単独で取り組むことは難しい。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 事業者登録の増加に向けて、事業内容についてメリット等を掲載したチラシを作成し、新聞折込をはじめ、企業訪問等の機会を通じて、参加事業者の増に取り組む。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 制度周知については、効率の良い周知方法を検討していく。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 類似した事業もあり、一部統合できる可能性はある。
カ. 受益者に負担をいただく（又は負担を見直す）可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 資格取得支援補助については、一定の補助率・上限額を設定している。

6 事務事業の今後の方針性

今後の方針性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続（ <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替） <input type="checkbox"/> 終期設定あり（H 年度末終了予定） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
	作成年月日 令和2年6月

別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【令和元年度】

主管課名(担当名)		商工観光課(商工労政担当)			
事務事業名		人材確保対策事業		事業番号	12590
重点プロジェクト	■該当 <input checked="" type="checkbox"/> □非該当 <input type="checkbox"/>	評価時期	■中間 <input type="checkbox"/> □事後 <input checked="" type="checkbox"/>	事務区分	■自治 <input type="checkbox"/> □法定受託 <input checked="" type="checkbox"/>

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-13 就業環境の充実
	施策目標	働くことができる全ての人が生きいきと働けるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	事業所
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	人口減少に伴う労働力の減少が地域経済全体に様々な影響を及ぼしていることから、都市圏における就職説明会を実施し、市外からの人材を呼びいれ、労働力の確保を図る。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	市外からの人材を確保することにより、労働力の確保および地域経済の活性化が図られる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)	
		H27	H28	H29	H30	R1			
1 就職説明会参加人数	100人	0人	109人	64人	217人	106人	200人	300人	
2									
3									
4									
事業費（=下記内訳計）		R1予算		R1決算		R2予算			
		3,507		2,606		3,667			
内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他			3,507		2,606		3,667	
	一般財源			0		0		0	
人員(人工)		0.08		0.08		0.08			
職員人件費（=人員(人工) × 7,693 千円）		615		615		615			
総事業費（=事業費+職員人件費）		4,122		3,221		4,282			
単位コスト実績値 1（=総事業費 ÷ 成果実績値）		39		30					
単位コスト実績値 2（=総事業費 ÷ 成果実績値）		—		—					

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	都市圏就職説明会については、平成29年度より雇用対策に係る外郭団体の実施事業として移行済み。
今後の動向・市民ニーズなど	事業所の雇用確保や雇用者に対する支援が図られることから、今後も継続予定である。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 都市圏就職説明会については、東京・札幌と実施してきたが就職までは結びつかなかった。平成30年度は大阪を開催し、1名の就職に結びついた。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか（民間、NPO等）	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 就職説明会においては、外部委託にて実施。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 都市圏就職説明会については、平成29年度より雇用対策に係る外郭団体の実施事業として移行した。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 就職説明会においては、外部委託にて実施しているが、その内容を精査する。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 平成29年度より外郭団体(根室市雇用対策協議会)を設立し、一部事業について外郭団体へ移行した。
カ. 受益者に負担をいただく（又は負担を見直す）可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 住宅借上補助については、一定の補助率・上限額の設定をしている。

6 事務事業の今後の方針性

今後の方針性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続（ <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替） <input type="checkbox"/> 終期設定あり（H 年度末終了予定） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
	作成年月日 令和2年6月

別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【令和元年度】

主管課名(担当名)	こども子育て課(こども子育て担当)			
事務事業名	人材確保対策事業(子育て分野)		事業番号	12717
重点プロジェクト	■該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>	評価時期 ■中間 <input type="checkbox"/> 事後 <input checked="" type="checkbox"/>	事務区分	■自治 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input checked="" type="checkbox"/>

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-13 就業環境の充実
	施策目標	働くことができる全ての人が生きいきと働けるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	幼稚園教諭・保育士・子育て支援員を目指す市民
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	子育て支援員研修の実施や、幼稚園教諭・保育士を志す学生に対し修学資金貸付を実施し、将来的な市内での子育て支援の担い手となる人材確保を目指す。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	安定的かつ良質な幼児教育や保育の提供のため、子育て支援の担い手となる人材を確保することにより、子どもが健やかに成長できる環境や体制整備の充実を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)	
		H27	H28	H29	H30	R1			
1 修学資金貸付件数	-	-	-	-	7人	5人	2人	2人	
2									
3									
4									
事業費 (=下記内訳計)					R1予算	R1決算	R2予算		
内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他								
	一般財源								
人員(人工)									
職員人件費	(=人員(人工) × 7,693 千円)								
総事業費 (=事業費+職員人件費)									
単位コスト実績値 1 (=総事業費 ÷ 成果実績値)									
単位コスト実績値 2 (=総事業費 ÷ 成果実績値)									

※再掲(事業費は1-3で計上)

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	平成31年4月より、修学資金貸付者に対する返還方法をこれまでの一括返還から分割返還も可能とし、また、市内での就業機会に至らなかった貸付者で、引き続き市内での就業を希望する意思がある場合は、2年を限度として返還の猶予を新たに設定した。
今後の動向・市民ニーズなど	有資格者が不足している状況であることから、待機児童の抑制や安定した幼児教育・保育運営のため、長期間にわたり勤務することができる人材が求められている。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
	子育て支援員研修の実施により、人材バンクの登録者数が増えるとともに、修学資金の貸付者についても養成機関卒業後の市内での就職が実現している。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか（民間、NPO等）	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
	一定の要件を満たせば返還が不要となる等、市以外が実施することは困難である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない
	将来的な市内各施設の求人状況等も含めた検討が必要である。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない
	将来的な市内各施設の求人状況等を勘案して、貸付人数を予算の範囲内とする等可能性はある。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
	他事業で同一内容のものがいため、不可能である。
カ. 受益者に負担をいただく（又は負担を見直す）可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある
	子育て支援員研修を今後実施する際には、一部自己負担金を徴収することは可能である。

6 事務事業の今後の方針性

今後の方針性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続（ <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替） <input type="checkbox"/> 終期設定あり（ 年度末終了予定） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
	作成年月日 <input type="text" value="令和2年6月"/>

別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【令和元年度】

主管課名(担当名)	介護福祉課(介護保険担当)				
事務事業名	人材確保対策事業			事業番号	12708
重点プロジェクト	■該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>	評価時期 ■中間 <input type="checkbox"/> 事後 <input checked="" type="checkbox"/>		事務区分 ■自治 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input checked="" type="checkbox"/>	

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-13 就業環境の充実
	施策目標	働くことができる全ての人が生きいきと働けるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	介護職員初任者研修及び実務者研修終了後、根室市内の介護保険サービス事業所に一定期間就業した者。
	対象者の今後の予想	増加
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	介護職員初任者研修及び介護職員実務者研修に係る費用を助成する。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	安定した介護サービスを提供するため、資格のある介護人材を育成及び確保することにより、高齢者が安心して暮らせる環境や体制整備の充実を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)	
		H27	H28	H29	H30	R1			
1 資格取得費用助成件数					1件	0件	10件	10件	
2									
3									
4									
事業費 (=下記内訳計)		R1予算		R1決算		R2予算			
内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他								
	一般財源								
人員(人工)									
職員人件費 (=人員(人工) × 7,693 千円)									
総事業費 (=事業費+職員人件費)									
単位コスト実績値 1 (=総事業費 ÷ 成果実績値)									
単位コスト実績値 2 (=総事業費 ÷ 成果実績値)									

※再掲(事業費は1-6で計上)

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	令和2年4月1日より、「既に介護保険サービス事業所で就労している介護職員」を助成金の交付対象者に拡大する。
今後の動向・市民ニーズなど	介護人材のニーズは高まっており、今後ますます増えていくものと予想される。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
	高校在学中に研修を終了し、市内の介護保険サービス事業所に就業した者からの申請が増えるものと考えている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか（民間、NPO等）	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
	介護従事者確保のための受講料費用の助成であるため、市が実施すべきものである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
	対象経費を全額助成しており、見直しは考えていない。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
	研修講座受講料は実施主体が定めているため。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
	現時点では、他に統合できる事業（介護以外）はないと考える。
カ. 受益者に負担をいただく（又は負担を見直す）可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある
	多くの人に研修を受けていただくためにも、受益者の負担は考えていない。

6 事務事業の今後の方針性

今後の方針性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続（ <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替） <input type="checkbox"/> 終期設定あり（H 年度末終了予定） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
	作成年月日 令和2年6月

別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【令和元年度】

主管課名(担当名)	商工観光課(商工労政担当)			
事務事業名	商工業振興事業		事業番号	10174
重点プロジェクト	■該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>	評価時期 ■中間 <input type="checkbox"/> 事後 <input checked="" type="checkbox"/>	事務区分	■自治 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input checked="" type="checkbox"/>

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-13 就業環境の充実
	施策目標	働くことができる全ての人が生きいきと働けるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	関係団体・事業所・市民
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	市内中小企業の振興のため、中小企業振興基本条例の運営や、地元産品のPRへの支援、新製品等の開発や販路開拓を行う企業への支援を行う。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	地元産品のPR活動を行うことにより、地元企業産品の販路拡大や地元経済の活性化が図られる。また、新製品の開発経費等の補助を行うことにより、対象者への経費負担軽減が図られることにより、商品化に繋げる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)	
		H27	H28	H29	H30	R1			
1 中小企業振興審議会の回数等	3回	2回	3回	3回	1回	1回	3件	3回	
2 ものづくり補助件数	1件	1件	4件	4件	2件	2件	2件	3件	
3									
4									
事業費 (=下記内訳計)		R1予算		R1決算		R2予算			
内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他								
	一般財源								
人員(人工)									
職員人件費 (=人員(人工) × 7,693 千円)									
総事業費 (=事業費 + 職員人件費)									
単位コスト実績値 1 (=総事業費 ÷ 成果実績値)									
単位コスト実績値 2 (=総事業費 ÷ 成果実績値)									

※再掲(事業費は5-8で計上)

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	地元企業の商品のPR等による販路拡大により、事業所への経営支援が図られるため、今後も継続予定である。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 地元産品のPRにより、商品の販路拡大や地元経済の活性化が図られている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか（民間、NPO等）	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 財政的支援要素が強いため、事業の特殊性からも、市以外が単独で取り組むことは難しい。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない ものづくり補助事業については、補助事業者の固定化が見られることから、補助採択回数の制限などを設定の検討や、効果的なPRに努め、多くの事業所に機会提供する必要がある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 負担金・補助金については、事業内容を精査した上で、必要に応じて検討していく。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 新商品開発や販路拡大に関する事業のため、他の事業との統合は馴染まない。
カ. 受益者に負担をいただく（又は負担を見直す）可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある ものづくり補助事業について、一定の補助率・上限額を設定している。

6 事務事業の今後の方針性

今後の方針性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続（ <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替） <input type="checkbox"/> 終期設定あり（H 年度末終了予定） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
	作成年月日 令和2年6月